

連携室だより

地域医療連携室統計（2018年度）

開放病床利用率	65.1%	（対前年度比11.2ポイント減）
開放病床平均在院日数	10.3日	（対前年度比0.3日減）
共同指導回数	374回	（対前年度比78回減）
開放病床利用人数	180人	（対前年度比25人減）
開放病床利用延医療機関数	43医療機関	（対前年度比7医療機関減）
紹介人数	1,462人	（対前年度比23人減）
紹介率	27.1%	（対前年度比0.5ポイント減）
新規相談件数	238件	（対前年度比13件減）

登録医の先生方から多数の患者さまのご利用ご紹介をいただき、誠にありがとうございました。

2018年度の開放病床利用率は65.1%でした。地域医療連携、在宅医療継続のためにも、開放病床を有効にご利用ください。内視鏡検査、MRI、CT等、検査のみのご依頼もお受けいたしますので、お問い合わせください。

また、入退院支援については、今後も地域医療機関の皆様、ケアマネジャーや介護施設の皆様と連携をとっていきたいと思っておりますので、ご協力お願いいたします。

今年度も引き続き、ご紹介のほど、よろしくお願い申し上げます。



研修会開催しました

2019年2月21日、在宅医療提供体制充実支援事業「第7次山口県保健医療計画始動！～在宅医療連携の強化への再確認～」と題して、長岡秀和氏（川原経営総合センター病院コンサルティング部副部長）を講師に迎え、研修会を開催しました。

診療所の先生、看護師、ケアマネジャー、医療機関・介護施設のスタッフの方など多くのご参加いただきありがとうございました。

「第7次山口県保健医療計画」において、「保健・医療・福祉が連携した包括的な在宅医療サービスの提供体制の確保」を施策とし、他職種連携による見取りを含めた療養支援の充実を図ることとしています。

今回の研修会では、どの背景においても必要とされる「情報共有」に再度着目し、「在宅医療への連携に必要な情報」と題してグループワークを行ないました。

各医療機関の機能、役割や施設基準や在宅支援者からの医療機関に対する要望などについて確認し、急性期、回復期、療養期、在宅復帰支援時など各場面でどのような情報が必要か？について、活発に意見交換が行なわれました。



ゴールデンウィークのお知らせ

ゴールデンウィークの診療予定です。
なお、急患の方は、この限りではありません。

月	日	曜日	午前	午後
4	27	土	診療	休診
	28	日	休診	
	29	月	休診	
	30	火	診療	



月	日	曜日	午前	午後
5	1	水	休診	
	2	木	診療	
	3	金	休診	
	4	土	休診	
	5	日	休診	
	6	月	休診	
	7	火	診療	

曙会理念

地域の皆様の保健・医療・福祉のために貢献し、皆様に信頼され、地域とともに発展する組織をめざします。

佐々木外科病院理念

1. 消化器疾患を中心に、がん・外傷・整形外科領域の外科系専門病院として地域医療に貢献します。
2. 患者様から信頼される良質な医療を提供します。
3. 患者様の「病気」だけにとらわれず、「人」としてふれあう「やさしい医療」を実践します。

佐々木外科病院基本方針

1. 急性期病院として、急病にはいつでも（365日・24時間）受診できる病院を実現します。
2. 良質な医療の提供のため、医療設備の充実を図るとともに、より高い知識と技能を修得します。
3. 職員は相互に協力してチーム医療を行い、患者サービスの向上に努めます。
4. 患者様に必要かつ最適な医療が受けられることを第一に考え、患者様を中心とした地域医療機関との連携を行います。

地域医療連携室

【受付時間（祝祭日を除きます）】 【担当】

月曜日～金曜日	8:30～17:30	MSW 武重 亮（社会福祉士・主任介護支援専門員）
土曜日	8:30～13:00	MSW 永久 法子（社会福祉士・介護支援専門員）
日曜日		MSW 日野 麻樹（社会福祉士・介護支援専門員）
		看護師 國廣 朝子（看護師）

【連絡先】

〒753-0076 山口市泉都町9番13号
TEL 083-923-8817（直通）
FAX 083-923-8833（直通）
e-mail renkei@sasaki-geka.jp
URL http://sasaki-geka.jp/



地域医療連携室にて、診察、入院や検査（MRI・CT等）の予約を受け付けています。
電話またはFAXにてご連絡ください。

地域医療
連携室

